



第1回赤堀中学校をよりよくするためのアンケート結果

1学期に第1回赤堀中学校をよりよくするためのアンケート（学校評価）にご協力いただき、心より感謝申し上げます。皆様からの結果を分析し、現状の報告と、学校をよりよくするための課題点をお知らせいたします。

保護者・生徒とも高い評価だった項目

「A:そう思う」と

「B:ややそう思う」の割合

項 目		保護者	生徒
連携	通知や通信等は、学校の取組や生徒の様子について、わかりやすく伝えてい ると思いますか。	93%	94%
確かな学力	教師は、お子さんの学力を適切に評価してくれていると思いますか。	89%	94%
豊かな心	お子さんは、進んで「あいさつ」をしていますか。	86%	92%
	お子さんは、時や場・相手に応じた適切な言葉遣いができていると思いま すか。	89%	93%
	お子さんは、友達に「思いやり」をもって学校生活を送っていると思いま すか。	96%	96%
	お子さんは、学校のきまりや約束（生活のきまり）を守って生活できている と思いますか。	94%	94%
	教師は、生徒の間違った行動について適切に指導してくれると思いますか。	85%	93%
健康・体力	ご家庭では、お子さんは毎日朝食を食べていますか。	96%	96%
安全確保・施 設整備	学校は施設・設備の安全に配慮していると思いますか。	97%	98%
	学校は、交通安全の指導を適切に行っていると思いますか。	90%	95%

保護者と生徒の皆さんから高い評価を得た上記の10項目は、昨年度に引き続き高い水準を維持しています。これらの結果から本校の長所が以下の4点に集約されます。

【学校の長所】

- ◇ 「思いやり」や「きまりを守る」意識が高く、生徒が落ち着いて学校生活を送り、自律的な行動力が身に付いています。
- ◇ 学校からの情報発信、学力評価、生徒指導への高い評価から、保護者と生徒の双方が教育活動全般に対して厚い信頼が寄せられています。
- ◇ 「毎日朝食を食べているか」という結果に示されるように、家庭との協力で基本的な生活習慣が確立されており、これが学習に取り組む土台となっています。
- ◇ 「施設・設備の安全への配慮」や交通安全指導が最も高く評価されており、生徒が心身ともに安心・安全に学校生活を送れる環境が徹底して整えられています。

保護者・生徒とも低い評価だった項目

「A:そう思う」と

「B:ややそう思う」の割合

項 目		保護者	生徒
確かな学力	お子さんは、授業が「わかりやすい」または「楽しく、ためになる」と言っていますか。	55%	88%
	お子さんは、教科書や授業の内容が理解できていると思いますか。	62%	83%
	お子さんは、1日の学習時間を設定し、計画的に学習していますか。（宿題、予習や復習、読書、塾等を含む）	46%	59%
豊かな心	お子さんは、家庭で「お手伝い」をしていますか。	67%	75%
健康・体力	お子さんは、日常生活の中で運動に親しんでいると思いますか。	74%	75%
進路・生き方	お子さんは、「将来の職業」や「自己の生き方」について考えていますか。	69%	81%

保護者と生徒の皆さんからの低い評価と学校における子どもたちの様子を基に、以下のような今後の課題が推察されます。

【学習について】

「学習内容の理解度」「学習時間の設定」などから生徒が学習内容を十分に定着できていない、あるいは自主学習の習慣が不足していることが伺えます。生徒は授業を楽しんでいる一方で、保護者はその成果が見えにくいと感じている可能性があります。学習内容の定着を促すため、授業の振り返りや復習方法、家庭学習の目標設定や計画の立て方を指導していきます。また、学校での生徒の学習態度や成果をより具体的に伝える機会を増やしていきます。

【生活について】

家庭でのお手伝いなどの役割分担を通じて所属感や自己有用感を育むことは重要となります。ご家庭でも、生徒の主体的な活動を促し、社会の一員としての自覚を育むきっかけとしてください。また、生徒の運動不足解消のため、学校では日常的に運動に親しむ機会を設けています。ご家庭でも、健康増進にご配慮をお願いいたします。

交通安全が大きな課題となっています。学校では引き続き指導を強化してまいります。ご家庭におかれましても、お子さんと交通ルールやマナーについて話し合い、安全意識を高めていただくよう、ご協力をお願いいたします。

【キャリア教育について】

生徒が将来の生き方を考えるためのキャリア教育を重視し、各学年ごとに講演会や活動などを実施しています。また、全学年において、今年度の7月より新たに給食の時間に職業を紹介する動画の視聴を開始しました。保護者の方々には、生徒にとって、一番身近な保護者との対話は、自身の生き方を考える上で貴重な機会となります。生徒と将来について話し合う機会を設けるようお願いしています。

～ 職員の退職について ～

あかぎね1組の櫻井奏汰先生が9月末をもちまして退職することになりました。つきましては、担任業務は、中尾之也教諭を中心に、1学年職員が連携して務めます。ご理解の程よろしくお願いいたします。